



11月 いずみっこだより



令和 2年 11月 南今泉保育園

公園の落ち葉が赤や黄、オレンジへと姿を変え、お散歩が一段と楽しい季節になりました。ますます深まる秋を感じながら、自然との触れ合いを楽しんでいる子どもたちです。また、感染症が流行する時期ですので、手洗い、うがいをしっかり行い感染予防に努めていきたいですね。

11月の予定

1	日	
2	月	エコ活動、安全点検
3	火	文化の日
4	水	
5	木	スポーツ教室(年長、年中)
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	ダンス教室(年長)
11	水	英語教室(年長、年中)
12	木	身体計測
13	金	誕生会
14	土	
15	日	
16	月	 手洗い・うがい しっかりと!
17	火	
18	水	
19	木	スポーツ教室(年長、年少)
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	総合避難訓練
26	木	獅子頭作り(年長) 交通指導
27	金	お楽しみ会(年長)
28	土	
29	日	
30	月	音楽遊び(年長)



11月生まれのおともだち

- ◇くろぎ あおいさん(6さい)
- ◇せのくち ももさん(5さい)
- ◇とみなが りゅうせいさん(5さい)
- ◇ひだか しょうのすけさん(4さん)
- ◇かねまる りおさん(4さい)
- ◇ひめまつ いつきさん(2さい)
- ◇はしぐち きるあさん(2さい)

保育実習のお知らせ

11月4日～17日(12日間)
宮崎学園短期大学 2名

・温かい声援の中、発表会を開催することができました。様々なご協力をいただき、ありがとうございました。

・都合により年中児の担任が堀山侑未保育士から長倉亜希保育士に変更になります。よろしくお願いいたします。





ひよこぐみだより



保育目標

- 一人ひとりの発達に合わせ、十分からだを動かしてあそぶ。
- 秋の自然に触れながら、探索活動を楽しむ。



おねがい

- まだ、日中は暑いので、午睡時は毛布とタオルケットをお願いします。
 - 体調に少しでも変化が見られた時は、登園時やお帳面でお知らせ下さい。
- 風邪等が流行る時期ですので、早めの病院受診もお願いします。



こどもたちの姿



食欲旺盛のひよこ組の子どもたち。高月齢のお友達はスプーンを使って食べる事が上手になりました。自分で食べようとする気持ちを大切にしていきながら言葉掛けをしたり、様子を見ながら介助をしています。



戸外あそびだいすき！！

保育士が外に行く準備をしていると、何だかそわそわしてくる子ども達。帽子をかぶろうとしたり、子ども達も一緒に外に行く準備をしています。広場では芝の感触に慣れ自由に歩き回り、色々な発見があるようです。草花に触れたり、以上児クラスのお友達がいる時は、お世話をしてもらいながら、異年齢児との関わりを楽しんでいますよ。様々の経験をしながら日々、心も体も大きくなっていますね。

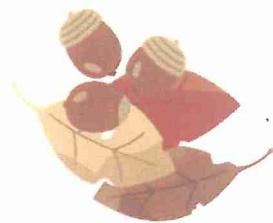
発表会頑張りました！！

ひよこ組の子ども達にとっては初めての発表会でしたが、成長した姿に感動した一日でした。衣装の準備等、ご協力ありがとうございました。





うさぎぐみだより



保
育
目
標

- ・身の回りのことを進んで自分でしようとする。
- ・保育者や友達とごっこ遊びを楽しんでしようとする。
- ・体を動かして戸外遊びを元気に楽しむ。



朝晩寒くなり、季節の移り変わりを肌で感じられる季節になってきました。

最近のうさぎさんは自分の気持ちを一生懸命言葉で伝えようとする姿が見られます。まだまだ上手に伝えられずトラブルになることも多いですが、保育士が仲立ちとなり友達との関わりをより深められたらいいなと思います。泣いているお友達の頭をなでたり、ティッシュを持ってきて涙をふく優しい姿もたくさん見られるようになりました。



月齢に合わせてそれぞれのミノムシ製作をしました。とってもかわいいミノムシができました！



戸外遊びも元気いっぱい楽しく遊んでいます！

お願い

★トイレトレーニングをしている子はおねしょシートとパンツ2～3枚、着替えを多めに持ってきてください。

★日中は汗をかくこともありますので、半袖と長袖の調節ができるよう準備をお願いします。

★爪が伸びていないかの確認をこまめをお願いします。

★持ち物の名前の記入をお願いします。

発表会のお礼

発表会を見に来て下さりありがとうございました。緊張してドキドキしていたうさぎさんも楽しんで参加することができました。生活発表では、自然な普段の子供たちの様子をお見せすることが出来たと思います。

たくさんの拍手をありがとうございました。



くまぐみだより



☆保育目標☆

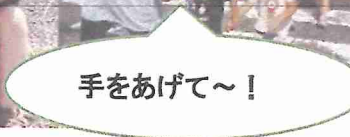
- ・友だちや保育士と好きな遊びを繰り返し楽しむ。
- ・嬉しいこと・楽しかったことなどを保育士や友だちに伝え、会話を楽しむ。



☆子どもの姿☆

日中の暑さも少しずつ和らぎ過ごしやすくなってきました。発表会も終わり、広場や園庭を走り回っています。散歩に出かけると近所の方に「こんにちは！」と元気いっぱい挨拶をしたり綺麗な草花を摘んで「花瓶にいれる〜！」とニコニコ笑顔です。

朝夕と肌寒くなってきました。体調を崩さないように手洗い、うがいをしていきたいと思います。



☆お知らせ・お願い☆

- ・10月11日の発表会では多くの保護者の皆様にご参加いただき、くまぐみらしい楽しい発表会ができました。温かい拍手をいただきありがとうございました。
- ・戸外遊びや散歩に出かけることが多くなりますので、**子ども達にあった靴を履いて登園**をお願いします。
- ・持ち物に名前が見えにくいもの、ないものが見られます。再度確認をお願いします。





保育目標

○友達と共通の目的に向かって考えを伝えあいながら遊びや生活を進める楽しさを味わう。

○季節の変化に気づき、遊びや生活に取り入れる楽しさを感じる。

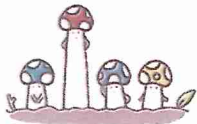


風に吹かれ金木犀の香りが秋の訪れをより一層感じさせ、晴れた日は戸外に出て元気いっぱい走り回るぞうぐみさん。

先月は発表会ありがとうございました。初めての半九ホールでの発表だったのもあり、子ども達も緊張している様子でしたが、スポットライトを浴びると堂々とした立ち振る舞いで子ども達の成長をととても感じ、感動する素敵な発表会になりました。

保護者の皆様には衣装の準備、髪型等ご協力頂きましてありがとうございました。温かな拍手に包まれて子ども達にたくさんの笑顔がみられました。

今月は秋の自然に多く触れながら、散歩や戸外遊びを思いっきり楽しみたいと思います。



おねがい

・季節の変わり目で体調を崩す子が増えてくる為、必ず体調チェックカードの記入をお願いします。

・日中気温が上がることもある為、衣服の調節がしやすい服の準備をお願いします。

・お子様の持ち物に名前が記入されているか、消えかかってないか再度確認をお願いします。

☆お楽しみ会☆

・11月27日(金)に年長児さんはお楽しみ会を計画しています。子どものみの参加で計画していますので、お迎えの時間になりましたら、宜しくお願い致します。詳細は後日お伝えします。



朝晩、冷え込むようになり、空気も乾燥してきましたね。寒くなってくると、大人はつい子どもにも厚着をさせてしまいがちですが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、寒さは薄手の上着で調節し、できるだけ薄着（大人より1枚少なめが目安）で活動しやすい服装をして、元気に過ごしていきましょう。



11月12日は「皮膚の日」

実は、子どもは大人よりも乾燥肌になりやすい！



大人でも皮膚の厚さはラップ1枚分と言われていますが、赤ちゃんの場合はその半分の薄さで、さらに、子どもの肌表面の皮脂量はほとんどゼロに近くなり、角質層にある保湿物質（水分量やセラミド）の量も大人に比べて大分少なく、特に乾燥しやすい状況にあります。乾燥肌が悪化すると、痒みで掻いて傷を作ってしまうこともあります。痒みが出たり、傷を作る前に、日頃から肌を乾燥させないように注意することが大切です。

お風呂での身体の洗いすぎも乾燥肌の原因になりやすい！

汗をかかない冬には頭、ワキ、陰部、足の裏などの汗のかきやすい場所、手足などの泥だらけになる部分については毎日洗ったほうがいいでしょうが、それ以外のあまり汚れていない部分はシャワーでさっと流す程度で問題ないでしょう。石けんやボディソープで洗わないとすっきりしないのであれば、しっかり泡立てたものを優しく肌の上で滑らせるように使用するといいでしょう。

お風呂上がりがベスト！正しいスキンケアの方法

一般的にはお風呂上がりが一番です。でも、赤ちゃんや子どもの場合は入浴中に大量の汗をかいているので、入浴直後に保湿剤を塗ると逆に汗疹が出来ることがあります。少し時間をあけてからがベター。実はお風呂から上がって15分後でも保湿力はそんなに変わりません。添加物の少ない低刺激のベビーローションや保湿クリームなどがいいでしょう。親子のコミュニケーションとしても、お風呂上がりのスキンケアを習慣化させたいですね。

暖房の温度管理で湿度を保つ

室内の湿度の50%以上にするだけでも随分お肌の乾燥は和らぎます。暖房を上げれば上げるほど、湿度は低くなります。暖房を使うときには加湿器を併用して乾燥を防ぎましょう。

睡眠不足や偏った食事、乾燥肌の一因に

生活習慣が乾燥肌を引き起こす場合があります。十分な睡眠時間と質の良い睡眠、栄養バランスのとれた食事を心がけることによって、お肌の状態が改善されることもあります。

<感染症情報>

溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、りんご病、突発性発疹の報告がありました。



風邪症状でお休みする子どもが増えてきました。初期の症状のうちに早めに治しておきたいですね。

新型コロナウイルス感染症の流行が懸念される中、この冬に向けてインフルエンザワクチンの需要が高まる可能性があります。インフルエンザの予防接種は、乳幼児の場合、通常2回の接種となります。接種の間隔は2~4週間あけることが必要です。子どもの体調を考慮しながら、かかりつけ医と相談しおすすめしましょう。